

No.12 別紙

1 活動名 非正規公務員問題基礎講座

2 研修の目的

(1) 本市における課題

「会計年度任用制度」のもと、任期付き非正規公務員、いわゆる官製ワーキングプアとよばれる自治体公務員の働き方が問題になっている。

(2) 研修の必要性

官製ワーキングプアを学ぶことで、本市職員の置かれている状況を少しでも理解できるのではないかと。公務非正規問題は公共サービスの内容に直結するもので、市民や自治体議員にとって公共のサービスは重要な問題。

(3) 研修項目 研修内容に同じ

3 研修内容

(1) 日時 令和4年2月9日（水）

(2) 会場 オンライン

(3) 出席者 1名 神津ゆかり

(4) 内容

主催 NPO官製ワーキングプア研究会

期末手当引き下げ議案への賛否の内容・公共サービスの充実か後退かのひとつの要因が担い手（人財）である 国と自治体、公共事業をしている民間の現状 「会計年度任用職員制度」

(5) 成果・所感等

公務員非正規問題は公共サービスの内容に直結する。本市でも、学校給食調理員、保育士、相談員など、エッセンシャルワークに会計年度任用職員が多用されている。公共サービスの質の低下や不安定化につながっていないかチェックし、正規職員を増やすことも検討すべきではないか。生きがいを持って働き続けることのできる安定した環境を整えることが必要ではないか。

4 政務活動費

(1) 用途項目 研究研修費

(2) 参加費 2000円